

- ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 組み立てる前に電源を入れないでください。
- 照明器具の取付け及び修理は、必ず電気工事店等の専門家に依頼ください。

警告

火災の恐れがあります。

- ・ 指定ワット数以上の電球は取り付けしないでください。
(指定電球は器具に表示してある電球ソールを確認してください)
- ・ 不安定な取り付けは禁止。
- ・ 可燃物をかぶせたり、近づけたりの使用は禁止。

⚠ 警告

やけどの恐れがあります。

- ・ 点灯中や消灯直後の電球には触れないでください。

不適当な取付けにより発生した故障や事故について、当社は責任を負いません。

57.1 a / 57.1 b

電球： LED 電球 12V-1.5W (専用球)

口金： G4

!重要!

指定電球以外は使用しないで下さい。



57.1 a

57.1 b

Design by Omer Arbel
INSTALLATION INSTRUCTIONS

ポッチ 日本総代理店

StudioNOI

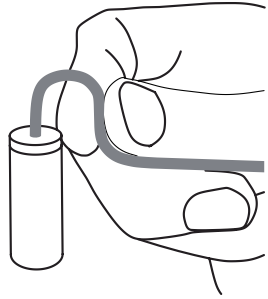
スタジオノイ株式会社

107-0062 東京都港区南青山 2-18-2
竹中ツインビル B wing 2F
Tel. 03-5843-0260 Fax. 03-5843-0270

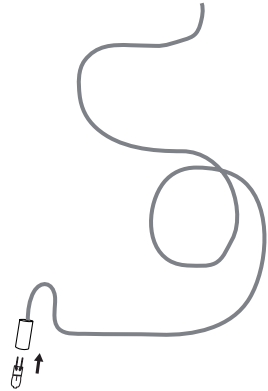
studio-noi.com

BOCCI
Van der
Eijnden

④

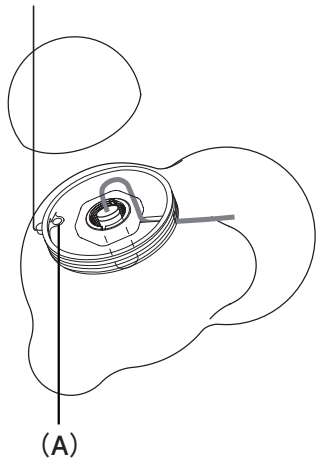


⑤

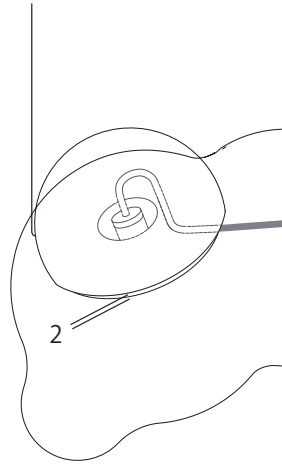


Bocci 24.2 LED

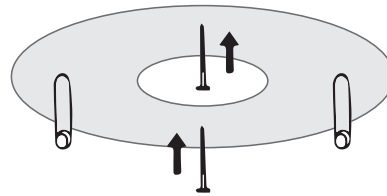
⑥



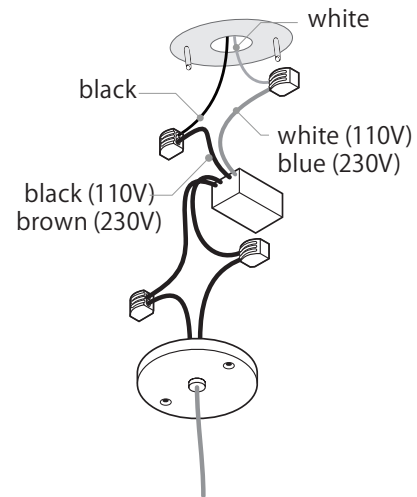
⑦



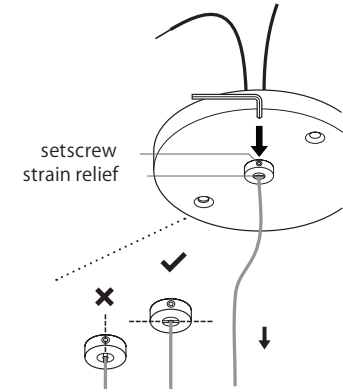
⑧



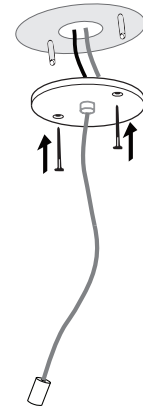
⑨



⑩



⑪



⑫



⚠ 注意

工事の際には必ず電源を切って下さい。

< 1 >

ペンダントの取付位置を決定し、同梱のネジでフックを天井に止めつけてください。ペンダントはこのネジの真下にきます。(図①)

< 2 >

ガラスのキャップを時計と反対回しに回して外し、キャップを脇に置いておきます。ボールの付いたケーブルのボールをネジの切れ込み部分に差し込んでペンダントを下げます。もし、ネジを使用しない場合はボールの先をフランジの所にある差し込み部分に差し込んでください。長さは同梱の六角レンチで (A) の部分を緩めケーブルを引っ張りだして長さを調整してください。最終的な長さを決定するために、若干、余裕を持たせて長さ調整をすることをお勧めします。工事の最中はこのガラスのキャップを傷つけたりしないように、又、なくさないように気をつけてください。このキャップのサイズはこのガラス専用となっています。(図②)

< 3 >

注意深く、編み込んだ同軸ケーブルを図のように解いてください。両手の指を輪の中に入れてゆっくりと回しながら緩めていってください。急いで緩めると折り目がついてしまいますので、ゆっくりと、注意深く緩めることが大切です。(図③)

< 4 >

親指をあてがって図のようにケーブルに折り目を付けてください。電球の差し込み部はケーブルに対しておよそ 90° になるようにしてください。(図④)

< 5 >

Bocci の LED 電球は同梱されています。

電球を差し込み口に差し込みますが、電球には素手で触らないようにしてください。新しい Bocci の LED の電球は Stidio Noi までご用命ください。(図⑤)

< 6 >

電球の差し込み口を中央にあるガラスのシェードの口に差し込み、図のように開口部に同軸ケーブルをあてがい、淵に沿って同軸ケーブルを下げてから切れ目に入れ込んで下さい。(図⑥)

< 7 >

同軸ケーブルが切れ目にしっかりと入っていることを確認して、ガラスのキャップを被せてください。

キャップとペンダントは2mmの差があります。きつく締めすぎないように注意してください。(図⑦)

< 8 >

補助プレート天井の照明取付位置にしっかりと取り付けて、1 次側のケーブルを出しておいてください。(図⑧)

< 9 >

同軸ケーブルの緩みを見ながら長さを決定してください。余裕を見て、カットしフランジ側の中央の穴のネジを六角レンチで緩めてから、同軸ケーブルをゆっくりと通して、望みの長さより少し長めに引っ張り上げて下さい。その際、同軸ケーブルを保護するための、黒いプラスチックのプロテクションリングがありますので、このリングも引き上げて、この中央の穴にプッシュしてください。その後、ケーブルの先を剥いて、トランスから出ているコネクタに両方差し込んで、しっかりと固定してください。グレーのコネクタにはオレンジのつまみがあります。このつまみを 45 度持ち上げると緩み、しっかりとおろすと、固定されます。同軸ケーブルの編み込みの外側のケーブルがトランスの 12 V 側 (黒白) に結線され、内側のケーブルが LED 側 (赤白) に結線されるようにしてください。六角レンチで同軸ケーブルをしっかりと固定してください。(図⑨)

⚠ 重要

このプロテクションリングには 1 か所にスリットが開いています。このスリットの部分はネジの入る穴に対し 90° になるように設定してください。ネジと同軸ケーブルが触るとショート恐れがあり、大変に危険です。(図⑩)

< 10 >

同軸ケーブルがトランスに結線されたら、フランジの上部にトランスと余分の同軸ケーブルをきちんと納めてから、フランジを補助プレートにしっかりと留めつけてください。(図⑪)

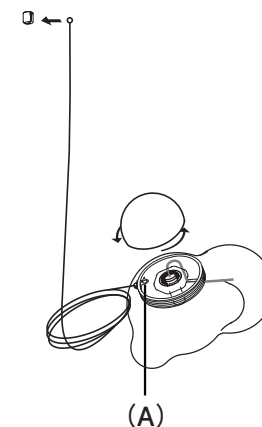
< 11 >

指紋などを綺麗にふきとってください。(図⑫)

①



②



③

